

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年9月29日(2023.9.29)

【公開番号】特開2023-46059(P2023-46059A)

【公開日】令和5年4月3日(2023.4.3)

【年通号数】公開公報(特許)2023-061

【出願番号】特願2021-154752(P2021-154752)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 323

A 63 F 7/02 301C

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月21日(2023.9.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

本体枠と、該本体枠に装着される遊技盤とを備え、前記遊技盤に設けられる始動口に遊技球が入球することに基づいて当落に関する抽選を行う遊技機であって、

当該遊技機に対して工具レスで脱着可能な特定演出部品と、

前記当落に関する抽選の結果に基づいて前記特定演出部品を動作させる演出制御手段と、  
を備え、

前記特定演出部品は、前記遊技盤が前記本体枠に装着された状態であっても脱着可能であり、

前記特定演出部品が未装着の場合には、未装着に対応するエラー制御を実行可能であり、  
特定条件が成立しているなかで前記特定演出部品を取り外した場合には、前記未装着に  
対応するエラー制御が実行されない未装着許容状態を発生可能であり、

前記未装着許容状態では、前記始動口に遊技球が入球することに基づいて前記当落に関する抽選を行うことが可能であり、

さらに、付与された遊技価値に関する計数値が特定値に達することに基づいて、遊技進行を制限する遊技制限手段を備える

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

40

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

近年、パチンコ機等の遊技機には、装飾性を高めるべく、遊技盤に対応した固有の枠飾り部材が着脱可能に設けられている。こうした遊技機では、枠飾り部材を用いて、例えば、表示手段に表示される図柄の変動表示に関連した所定の専用演出を実行可能としている(例えば、特許文献1参照)。しかしながら、例えば、枠飾り部材の動作状態を確認するには、枠飾り部材を取り付けるごとに電源を再投入する等の手間がかかり、利便性に懸念があった。

50

## 【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0004】

【特許文献1】特開2020-89489号公報

## 【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0005】

そこで、本発明は、上記の実情に鑑み、利便性の向上を図ることが可能な遊技機の提供を課題とするものである。

10

## 【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0006】

本願発明は、本体枠と、該本体枠に装着される遊技盤とを備え、前記遊技盤に設けられる始動口に遊技球が入球することに基づいて当落に関する抽選を行う遊技機であって、

20

当該遊技機に対して工具レスで脱着可能な特定演出部品と、

30

前記当落に関する抽選の結果に基づいて前記特定演出部品を動作させる演出制御手段と、を備え、前記特定演出部品は、前記遊技盤が前記本体枠に装着された状態であっても脱着可能であり、前記特定演出部品が未装着の場合には、未装着に対応するエラー制御を実行可能であり、特定条件が成立しているなかで前記特定演出部品を取り外した場合には、前記未装着に対応するエラー制御が実行されない未装着許容状態を発生可能であり、前記未装着許容状態では、前記始動口に遊技球が入球することに基づいて前記当落に関する抽選を行うことが可能であり、さらに、付与された遊技価値に関する計数値が特定値に達することに基づいて、遊技進行を制限する遊技制限手段を備える

40

ことを特徴とする。また、本願発明とは別の発明として以下の手段を参考的に開示する。

手段1：遊技機において、

「遊技球により遊技が行われる遊技領域を有する遊技盤と、該遊技盤の前記遊技領域に遊技球を供給可能な球発射手段と、該球発射手段により発射された遊技球を回収して再び該球発射手段に供給する球循環手段と、を具備し、データ化された遊技者の持球データに基づいて前記球発射手段により遊技球を発射させるようにしている遊技機であって、

50

前記球循環手段は、  
遊技球が流通する球通路と、  
該球通路を下流側の第一通路部と上流側の第二通路部とに分断している通路分断部と、  
該通路分断部を跨ぐように前記第一通路部と前記第二通路部とを繋いでおり、遊技球が  
転動可能な架設部と、  
を有し、  
前記第一通路部に遊技球が満たされている状態で、前記第二通路部から前記架設部を介  
して前記第一通路部側へ遊技球が供給されると、遊技球が前記架設部から外れて前記通路  
分断部を通って前記球循環手段外へ排出される」  
ものであることを特徴とする。

10

## 【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0058】

このように、本発明によれば、利便性の向上を図ることが可能な遊技機を提供すること  
ができる。

20

30

40

50